



2026年8月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 S a p e e t
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 築 山 英 治
(コード番号: 269A 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 佐 藤 琢 治
経 営 管 理 本 部 長
(TEL. 03-6822-3263)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年5月14日に公表した2026年9月期（2025年10月1日～2026年9月30日）の業績予想のうち、売上高を上方修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2026年9月期 通期業績予想数値の修正（2025年10月1日～2026年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,700	百万円 120	百万円 121	百万円 132	円 銭 82.75
今回修正予想（B）	1,830	120	121	132	82.75
増 減 額（B－A）	130	－	－	－	－
増 減 率（％）	7.6	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （2025年9月期）	996	55	45	70	45.25
前期増減額	834	65	76	62	37.50
前期増減率（％）	83.7	118.2	168.9	88.6	82.9

2. 修正の理由

（1）売上高の上方修正

売上高につきましては、「AI ソリューション」が大型案件の獲得により想定を上回り好調に推移したことに加え、「AI プロダクト」も堅調に推移した結果、前回公表予想を上回る見込みとなりました。そのため、「AI ソリューション」の業績予想を前回発表予想の1,280百万円から1,390百万円に、「AI プロダクト」の業績予想を前回発表予想の420百万円から440百万円にそれぞれ上方修正し、全社いたしましては1,700百万円から1,830百万円に上方修正いたします。

（2）下半期の成長投資と利益見通しの考え方

営業利益、経常利益、および当期純利益につきましては、前回公表予想を据え置いております。

当社は、一定の利益を確保しつつも中長期的な成長投資を優先する方針であり、上半期の利益を原資として、下半期に人材獲得の加速およびオフィス拡張の前倒し、研究開発投資、ならびにセキュリティ体制の強化に係る投資を積極的に実施しております。これらの投資には、現時点においてその金額および実施時期が確定していないものも含まれることから、増収に伴う利益の押上げ効果は見込まず、保守

的に前回公表予想を据え置くこととしております。

なお、第3四半期累計期間の営業利益は140百万円となっておりますが、上記のとおり成長投資に係る費用が第4四半期に集中する見込みであることから、通期の営業利益は120百万円を見込んでおります。

(3) 本修正の位置付け

本修正は、株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程第405条に定める業績予想の修正に係る開示基準には該当いたしません。第3四半期決算の内容および足元の受注状況を踏まえ、投資者の投資判断にとって重要な情報であると判断し、任意に開示するものです。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上